

～アースデー 心と地球にやさしい旅を～

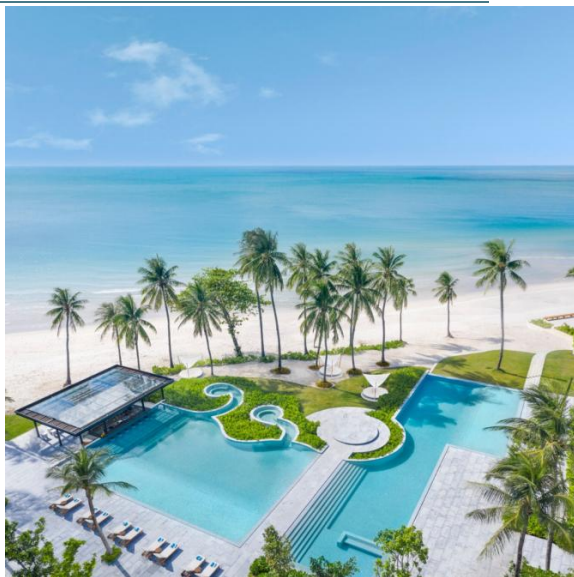
## Trip.com で訪れたい世界のエコフレンドリーな宿泊施設 5 選

アースデーに合わせた最新の取り組みをご紹介します



グローバルオンライン旅行サービスプロバイダーの Trip.com は、4月22日の「アースデー」にあわせ、環境への意識を高めるとともに、サステナブルな旅のあり方を提案します。真のサステナビリティは、日々の積み重ねから生まれるものとして、今回は、世界各地で環境保全を日常の使命としながら、心に残る滞在体験を提供している5つのホテルをご紹介します。歴史ある都市からトピカルな自然に囲まれたリゾートまで、「楽しい」と「地球にやさしい」が共存する最新の取り組みをご紹介します。

## センタラ・リザーブ・サムイ (タイ・サムイ島)



チャウエンビーチの静かな海岸線に広がる緑豊かな庭園の中に位置するセンタラ・リザーブ・サムイは、贅沢さと環境配慮を融合させたホテルです。タイを代表する Centara Hotels & Resorts のフラッグシップ施設として、エネルギー効率に優れた建築デザインを採用し、シングルユースプラスチックの削減にも注力しています。食品廃棄物はバイオガスに変換し、館内の厨房で再利用。自社の水処理施設で静水・炭酸水を安全にボトルングすることで、ペットボトルの使用も削減しています。

さらに、地球環境保護の世界的な取り組み「アースアワー」への参加や、「Going Greener」「My Green Day」などのプログラムを通じて、水や洗剤の使用を抑える活動も実施しています。

Centara Earth Care プログラムでは、館内のプラスチック製品をサステナブルな代替素材に切り替え、宿泊客も滞在中に環境保護に参加できるよう工夫されています。

その他のエコフレンドリーな[サムイ島のホテル](#)

## オアシア・ホテル・ダウンタウン (シンガポール)



シンガポール中心部にそびえるオアシア・ホテル・ダウンタウンは、都市型ホテルにおけるグリーンホスピタリティのモデルとなっています。WOHA Architects の設計による 27 階建ての建物は、21 種のトロピカルプランツを外壁に取り入れた印象的なデザインが特徴です。

この“生きた建築”は、自然換気を促し、空調使用を抑える構造となっており、さらに、雨水の再利用システムを導入し、都市の中でも水資源を無駄にしない工夫が施されています。植物と一体化したプールや、リラクゼーションのためのルーフトップスペースなど、エコを意識しながらも快適に過ごせるホテルの設計は、都市ホテルの新たな可能性を示しています。

その他のエコフレンドリーな[シンガポールのホテル](#)

## リゾートファームステッド安徽省金寨大湾（中国・安徽省金寨県）



中国・安徽省の大別山地に位置するこのカントリーリゾートは、雄大な自然と環境配慮型デザインを融合させた宿泊施設です。ソーラーパネルによる自家発電や EV 充電スタンドを完備し、サステナビリティ教育の一環として、子ども向けのサイエンス体験やエネルギーモニタリング展示なども用意されています。

周囲には天砦貯水池や燕子河大峡谷などの絶景が広がり、訪問者はハイ

キングやローカル体験を通じて自然との一体感を味わえます。伝統農業やクラフト体験などを取り入れたプログラムでは、旅を通じて地元文化と自然保護への意識を高めることができます。

その他のエコフレンドリーな[金寨のホテル](#)

## アスコット丸の内東京（日本）



皇居と東京駅近くに位置する都市型アッパーアップスケールホテル。日常に寄り添うサステナブルな滞在を実現しています。全室にキッチンと浄水設備を備え、ペットボトルの使用を削減、長期滞在にも適した快適さを追求。利便性の高い立地が特徴で、移動距離による環境負荷も軽減、徒歩圏内に広がる自然と調和しながら、洗練された都市生活に溶け込む、持続可能な滞在のあり方を提案するホテルです。その他のエコフレンドリーな[東京のホテル](#)

## NJV アテネズ・プラザ (ギリシャ・アテネ)



アテネ中心部のシンタグマ広場に面し、国会議事堂やアクロポリス、プラカ地区といった観光名所へも徒歩圏のNJV アテネズ・プラザは、利便性と持続可能性の両立に注力するホテルです。

洗濯回数を減らすリネンプログラム、濃縮型の清掃用洗剤、環境にやさしいトイレトーパーの導入など、日々のオペレーションにサステナブルな選択を組み込んでいます。さらに、客室の電源が自動でオフになるキーカードシステムなど、小さな工夫が大きなインパクトにつながっています。

その他のエコフレンドリーな[アテネのホテル](#)

## Trip.com の取り組みとこれからの旅のかたち

今回ご紹介したホテルは、快適な滞在とサステナビリティの両立が可能であることを体現しています。

Trip.com では、こうした持続可能な旅のあり方を提案すべく、環境に配慮した選択を促す情報発信を続けています。

たとえば、「ブロムテープ岬を訪れた際に自転車で移動し、指定ルートのみを歩くことで自然環境への影響を抑え、地元の職人を応援した」という、利用者による体験談も寄せられています。環境負荷を抑えつつ地域とつながる旅の実践例として、今後の旅行のヒントとなるものです。

また、Trip.com 独自の「カントリーリトリート」プロジェクトでは、中国・金寨県などの地方エリアへの旅行需要を促進。地域雇用の創出や観光人材の育成、地元文化の発信を通じて、地方創生と環境保護を両立する新たな観光モデルの構築を進めています。

さらに、グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会 (GSTC) との提携により、サステナブル認証を取得した宿泊施設に「Certified Sustainable (サステナビリティ認証済み)」のマークを表示しています。これまでグローバルのホテルが中心でしたが、日本のホテルでも新しく認証済みのマークが表示されるようになりました。旅行者には、環境、文化、経済、ガバナンスの 4 軸から国際的基準を満たした宿泊施設を、ユーザーが簡単に見つけ、選択していただけます。

今後は、レンタカーのカーボン排出ラベル表示や、AI が旅行者の嗜好に応じてサステナブルな選択肢を提案する機能「Trip.Genie」なども活用し、旅のあらゆる場面で環境配慮型の選択肢を提供してまいります。Trip.com は、すべての旅行者が自然にサステナブルな旅を選べる社会の実現を目指してまいります。

## Trip.com (トリップドットコム) について

Trip.com は、39 の国と地域の 35 言語および 35 の現地通貨に対応した国際的なワンストップトラベルサービスプロバイダーです。世界 220 の国と地域にある 120 万軒以上のホテルと、3,400 の空港を発着する 600 社以上の航空会社のフライトを網羅した巨大なネットワークを有する Trip.com は、24 時間年中無休の世界水準の多言語カスタマーサービスに加え、エジンバラ、東京、ソウルに設置されているカスタマーサービスセンターから、世界中の何百万人もの旅行者が作る「最高の旅行体験」をお手伝いしています。URL: <https://jp.trip.com>

[航空券検索はこちら](#) [ホテル検索はこちら](#)